

（ ディスカバーふくしま in TOKYO ）とは

東京にある福島県ゆかりのスポットを通じて、東京と福島のつながりを再発見するプロジェクトです。

東京の街を歩きながら、福島県ゆかりの人物、文化、歴史に触れてみてください。

皆様それぞれにも、新たな発見があるかもしれません。

※福島県東京事務所HPでゆかりのスポットを紹介する記事を連載しています。

スタンプラリーの流れ

1 まずはfurariアプリをダウンロード！



スタンプラリーアプリ

furari

アプリ版



2

公開中リストから
「東京にある
福島ゆかりをめぐる
スタンプラリー」
をタップ！



3

本ラリー
概要欄にある
「参加する」をタップ！
表示が
「スタンプカード」に
切り替われば
参加完了！



4

「スタンプカード」
から近くの
チェックポイント
をタップ！



5

スポット付近で
詳細画面の
「スタンプ取得」を
タップすると
スタンプゲット！

※GPSによる位置情報で
スタンプが取得できます。



6

特典取得条件を
満たしたら、
画面下の
メニューから
「特典」を開き、
希望の特典
をタップ！



7

特典概要の
「応募する」ボタン
をタップで応募！

※応募フォームにて簡単な
アンケートと送付先情報
の入力をお願いします。

WEB版



【アプリをダウンロードしないでWEBから参加】 右の二次元コードからアクセスいただき、上記 3 からの流れでご参加いただけます！

- ・スマートフォンのCookieの受け入れ設定を有効にしてからご参加ください。無効のまま参加されますとスタンプ情報が保持されませんのでご注意ください。
- ・Cookieを削除されますと保持していた情報（スタンプ情報など）が削除されますのでご了承ください。

- ▶ 本スタンプラリーはスマートフォン(iOS 13.0 以上、Android OS 6.0 以上)に対応しており(一部の機種は非対応)パソコン及びタブレット、フィーチャーフォンには非対応となっております。
- ▶ 私用地、立入禁止区域等への立ち入り、交通違反(路上駐車等)などの近隣の方々に迷惑になるような行為はお控えください。
- ▶ 歩きながらや移動中(自動車、バイク、自転車等)のスマートフォンの操作及び画面注視は大変危険なため、絶対に行わず、スマートフォンを操作する際は、安全な場所に停止してから行ってください。
- ▶ やむを得ない場合により、応募期間や賞品内容等の変更、また、天災や緊急事態等の要因により、本スタンプラリーの中止や中断を判断する場合がございますのでご了承ください。
- ▶ スタンプラリーへの参加にかかる交通費、通信料等は参加者の負担となります。
- ▶ 天候や電波状況、アクセス状況によっては、一時的にGPSによる位置情報を取得できない場合があります。
- ▶ GPSにて取得した位置情報は、参加者が使用しているスマートフォン端末及び契約している通信会社の違いや、周辺環境によって誤差が生じる場合があります。
- ▶ 賞品の交換は、1コースにつき、お一人様1回までとさせていただきます。
- ▶ 応募が無効となる場合
 - ・応募の住所及び転居先が不明または、入力漏れ等により賞品が発送できない場合
 - ・GPS の位置情報の偽装等の不正と判断した場合
- ▶ 本スタンプラリーに参加したこと起因するいかなる損失、負債、被害、その他の申し立てについて、福島県では一切責任を負いません。

お問い合わせは、
特設サイト内の「お問合せフォーム」
からお願い申し上げます。



福島県

詳しくは
特設サイトを
ご確認ください。



日本橋の百貨店に
極彩色の天女？

東京駅近くに
赤銅色の巨大赤べこ？

世田谷の商店街に
怪獣カネゴン？

Featuring Places Connected to

東京 福島

にある

をめぐる スタンプラリー 2025

ディスカバーふくしま in TOKYO

キャンペーン期間
2025 9.5 金 ▶ 11.30 日

Stamp Rally in TOKYO

©円谷プロ

獲得したポイントに応じて、抽選で素敵な賞品をプレゼントいたします！

1スポットでもめぐるとスマートフォン用オリジナル壁紙をもらえなくプレゼント！

5
SPOTS
250名様

サッカー日本代表オフィシャル
ライセンス商品
「サバカレー」日本代表ver.



ぬるだけ
クリームボックス



エアーかおる
なでこデオ



13
SPOTS
5名様

コンプリート賞



オリジナル赤べこ

9
SPOTS
100名様

ウルトラマン
本染め手拭い



なみえ焼そば
4食



いもくり桃太郎
3個入り



画像はイメージです。商品は予告なく変更になる場合があります。

A Stamp Rally in TOKYO

東京福島

をめぐるスタンプラリー

ディスカバーふくしま in TOKYO



AMHSUKU

Featuring Places Connected to

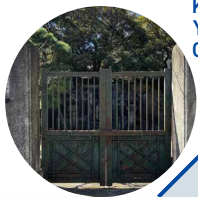
4 松平定信墓

江東区 靈巖寺

東京メトロ清澄白河駅から徒歩3分

清澄白河、やっぱり白河
受け継がれた松平定信の意志

寛政の改革を行った老中・松平定信の墓がある霊巖寺。天明の大飢饉の後、幕府の財政を立て直した名君ですが、白河藩主も務めていました。今回の大河ドラマにも登場しています。



8 神田青果市場発祥の地

千代田区 「神田青果市場発祥の地」記念碑

東京メトロ淡路町駅から徒歩2分

飴色の記憶、あんば柿の初出荷
神田青果市場発祥の地

かつて江戸には、日本随一と称された神田青果市場がありました。1923年、伊達のあんば柿が初出荷されましたが、関東大震災のわずか3ヶ月後に市場へ届いたその飴色の柿は、希望の光となったのかもしれません。



12 渋沢史料館

北区 飛鳥山公園

JR王子駅から徒歩約5分など

“日本資本主義の父”の助言
飛鳥山公園でたどる渋沢栄一

“日本資本主義の父”渋沢栄一は、当時の福島県知事に助言、岩越鉄道や郡山絹糸紡績の設立に出資し、福島の産業発展に貢献しました。中央任せでなく、地元で動くべきという姿勢は、今なお通じる真理として生き続けています。



©円谷プロ

1 野口英世像

台東区 上野公園

JR上野駅から徒歩約6分など

なぜ上野に？
野口英世像のナゾ

上野公園・大噴水横の木立の中に佇むのは、猪苗代町出身の野口英世博士の像。その視線の先にあるのは国立科学博物館。医学の発展に貢献した博士にふさわしい場所かもしれません。



5 東京都庁

新宿区 東京都庁

JR新宿駅西口から徒歩約10分など

まぼろしの空中都市
大高正人らの新宿副都心計画

三春町出身の建築家・大高正人。1960年の新宿副都心計画など建築の分野にとどまらず、都市計画をリードした先駆者は現在の高層ビル群を見て、何を思うのでしょうか。



9 浅野総一郎翁像

江東区 浅野総一郎翁像

東京メトロ清澄白河駅から徒歩約9分

炭鉱から楽園へ 時代を超えた熱源
清澄の浅野総一郎翁像

スバリゾートハワイアンズは、炭鉱から始まった再生の物語。実業家・浅野総一郎が切り拓いた常磐炭田と鉄道網が、いわき市の産業の基盤となり、今ではエンターテインメントとして、人を惹きつける「地域の力」を生み出しています。



13 日本橋ふくしま館 MIDETTE

中央区 JR神田駅近く

JR神田駅から徒歩5分など

日本橋でふくしまのいいもの、みでって

福島県が全国に誇る日本酒、果物、銘菓、工芸品などの特産品をはじめ、東京でふくしまの「今」と「魅力・元気・活力」を発信しています。2024年にはふくしまのファンに支えられて、10周年を迎え、ますます進化しています。



2 カネゴン像

世田谷区 祖師ヶ谷ふれあいセンター前

小田急線祖師ヶ谷大蔵駅から徒歩約5分

M78星雲との交流がここにも？
祖師谷・砧のウルトラマン商店街

須賀川市出身の円谷英二監督はウルトラマンの生みの親。円谷プロのあった世田谷では、ウルトラマンが地域を見守っています。そのような中、商店街のベンチには、怪獣カネゴンがひっそり腰掛けています。



6 天女(まごころ)像

中央区 日本橋三越本店

東京メトロ三越前駅から徒歩1分

極彩色の到達点
日本橋三越に降り立った天女像

日本橋三越本店の中央に立つ「天女(まごころ)像」は、相馬市出身の彫刻家・佐藤玄々が10年かけて完成させた木彫の傑作。高さ10mを超えるその姿は、まるで祈りの象徴のように、訪れる人々を静かに迎えています。



10 東京府庁舎跡

千代田区 東京国際フォーラム

JR有楽町駅から徒歩1分など

百年前の復興 陣頭に立った堀切善次郎
有楽町の東京府庁舎跡

関東大震災後、“復旧でなく復興”とスローガンが掲げられた中、福島市出身の堀切善次郎が復興局長官、東京市長として尽力し、東京の近代化をけん引しました。当時、東京市役所は、東京府庁内に開設されていました。



3 巨大赤べこ

千代田区 TOKYO TORCH Park

JR東京駅(日本橋口)から徒歩3分など

東京の守り神に？
常盤橋に鎮座する赤銅色の赤べこ

東京駅日本橋口前の新たな交流スポット「TOKYO TORCH Park」に、全長3.6mの赤銅色の巨大赤べこが設置されています。会津の民芸品で厄除けのお守り・赤べこをぜひ一度、ご覧ください。



7 松平摂津守家上屋敷跡

新宿区 荒木公園

東京メトロ四谷三丁目駅から徒歩4分など

悲喜交々の会津藩主
四谷荒木町に生誕した松平容保

“先の戦争”といえば戊辰戦争——会津にとって、それは誇りと忠義をかけた戦いでした。藩主・松平容保は、四谷荒木町にあった上屋敷に生まれ育ち、朝敵とされてもお信念を貫き、波乱と誠実の生涯を歩みました。



11 吾妻橋

墨田区 吾妻橋

東京メトロ浅草駅から徒歩約2分など

吾妻橋からの追憶
架橋家・原龍太の橋梁群

かつて“水の都”と呼ばれた東京では、河川に寄り添う多くの橋が架けられました。福島市出身の土木技術者・原龍太は“日本一の架橋家”と称され、明治の東京で数多くの橋を設計し、それらの橋は時を超えて記憶と人を静かにつなぎ続けています。



※写真は現在の吾妻橋。原龍太が携わったものは旧吾妻橋

EX 福島県観光物産館

福島県 コラッセふくしま

JR福島駅西口から徒歩約4分

ふくしまの魅力と出会う、
観光と物産の拠点

県内各地のこだわりの特産品が集まる福島の物産館。東京の日本橋ふくしま館とは一味違った特産品のラインナップを楽しむことができます。福島に足を伸ばした際には、ぜひ訪れてみてください。

※コンプリート賞の対象スポットには含まれません



各スポットの二次元コードから紹介記事を読むことができます。

